

まずは確認！

リフォーム前4つの確認ポイント

住まいの構造や材料、建築年数などによってリフォームの方法が異なる場合があります。リフォームのプランを検討する前に4つのポイントを確認しましょう。

※お施主様ご自身による確認が困難な場合は、建築時の住宅会社様、施工会社様へのご確認をおすすめします。

4つの確認ポイント

現在の住まいと照らし合わせてみましょう。

point.1 住まいの建築年数を確認

建築基準法は2000年6月、木造住宅の耐震性能がより厳格化された内容に改正され、現行の耐震基準として運用されています。それ以前に建てられた住宅は建築年数によって異なりますが、現在よりも耐震基準の低い建物となります。

2000年6月以降に建てられたかどうかで、耐震性の基準が異なります。

point.2 住まいの構造を確認

住まいの構造は木造？鉄骨造？それとも鉄筋コンクリート造？構造によって適するリフォームの工法が異なります。



建物の耐用年数は、建築材料や構造・メンテナンスによっても違いが出ます。

point.3 現在の外壁材を確認

住まいに使われている外壁材の種類をご確認ください。外壁材の仕上げにより、リフォーム工事が異なります。



主な外壁材の種類

モルタル、サイディング(窯業系・金属製)、タイル、レンガ、コンクリート、ALCなど

point.4 現在の屋根材を確認

住まいに使われている屋根材の種類をご確認ください。屋根材の仕上げにより、リフォーム工事が異なります。



主な屋根材の種類

瓦、化粧スレート系、金属製、アスファルトシングルなど